

簡易引張検査測定器

ひっぱりMax 出張点検実施中



今、お使いのマグネット能力低下していませんか？

国内製・海外製の何処のマグネットでも能力定期検査を行います。

用途

- 1 最大吸着力で吸着しているマグネットを油圧で、圧力をかけて引き離しテスト行えます。
- 2 今までのテストは、同じメーカーの物しか判定出来ませんでした。それは、各メーカーさんの吊上げ能力測定方法が違うからです。能力に対して何Kgf、判定では無くギャップを付けて能力低下させ軽いテストピース吊上げテストもしくは磁束密度測定でした。
- 3 吸着板も持参しますので毎回同じ条件で工場で行われている全てのマグネットの能力が高精度で確認することが可能です。何KNとデジタル表示します。

測定方法

油圧ジャッキのレバーを動かして圧力で、引張テストを行います。マグネット各メーカーさん・機種によって安全率が違いますので吊上げ能力に安全率をかけて頂き最大吸着力を出します。その後テストを行います。

(例) Maxx250

250Kg吊のマグネットで安全率 3倍の場合 $250\text{Kg} \times 3 = 750\text{Kgf}$

750Kgfが、最大吸着力となります。

引張テストで、実際の最大吸着力を測定します。

※ ロードセルにて計量法によるトレーサビリティ制度に対応しております。

校正範囲10N(1.02Kg)～50kN(5099Kg)のレンジで最高校正精度0.01%です。Japan Calibration Service System (JCSS)マーク付きの校正証明書所得しています。



仕様表

モデル	容量	A	B	C	D	H	自重	油圧	表示
Max-5T	5000 (kg)	450 (mm)	150 (mm)	250 (mm)	75 (mm)	775 (mm)	50 (kg)	10t	デジタル表示

デジタル表示



Yaomag 八尾マグネット 〒581-0045
 大阪府八尾市西木の本4-1-1
 TEL 072-925-6665 FAX 072-925-6608
 E-mail: izui@yaomagnet.com
<http://www.yaomagnet.com/>